

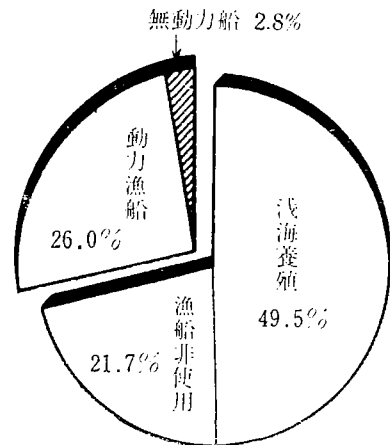
38. 漁船経営体数

382 キロメートルの海岸線をもつ本県は全国有数の漁業県である。昭和40年の漁業経営体数は17,515を数え、これを組織別にみると個人経営による小規模な経営体が大部分を占めている。漁船漁業別経営体種類では漁船非使用漁業が21.1%、5トン未満動力船が23.5%となっている。

漁業種類別では浅海養殖が49.5%とその大半を占め、以下採貝採草、釣、延縄の順となっている。

本県特産のノリ養殖は臨海工業地帯の造成埋立てにより年々減少を示している。

漁業経営体の割合(昭和40年)



年	経営体数	組織別経営体数									
		個人	会社	漁業協同組合	漁業生産組合	共同経営	官公庁	学校試験場			
昭和29年	15,356	14,872	51	428				5			
33	16,310	15,972	122	18	2	186		3			
35	16,589	16,242	121	21	12	190		3			
36	16,008	15,653	122	25	11	194		3			
37	15,667	15,438	114	26	10	76		3			
38	16,946	16,722	129	27	6	59		3			
39	18,241	18,063	100	22	6	47		3			
40	17,515	17,352	88	20	5	47		3			
		漁船漁業経営体数					漁業種類別経営体数				
		漁船漁業		定置網	浅海養殖	海殖	漁船非使用	捕鯨業	底びき網	まき網	敷網
		無動力	動力								
昭和29年	3,262	3,020	204	8,870	-	
33	2,789	3,699	144	9,678	-	2	587	131	138		
35	2,393	3,390	94	10,712	-	2	465	132	136		
36	2,029	3,379	10,600		-	2	424	129	87		
37	1,636	3,395	70	10,566	-	2	408	115	82		
38	878	4,397	70	8,897	2,704	2	280	82	81		
39	794	4,369	51	8,815	4,212	2	305	84	40		
40	487	4,624	43	8,670	3,691	2	315	87	46		
		漁業種類別経営体数									
		刺網	釣,延縄	大型定置網	小型網	地びき網	採貝採草	その他の漁業	浅海養殖	内水面漁業	
昭和29年	38	8,870	...		
33	950	2,394	40	133	2,257	9,678			
35	1,045	2,111	26	68	1,606	286	10,712	...			
36	1,022	2,092	29	57	1,441	212	10,513	...			
37	962	1,976	28	42	1,306	143	10,566	37			
38	990	2,144	24	83	4,135	225	8,897	3			
39	1,199	2,173	25	31	5,291	235	8,815	41			
40	1,064	2,237	26	24	4,857	138	8,676	43			

統計課, 農林省千葉統計調査事務所調

注) 昭和29, 38年「漁業センサス」33年「沿岸漁業センサス」35~40年「漁業動態調査」による。